

2020年9月1日 66002920

スベアドライブ交換ガイド

本製品（スベアドライブ）は当社製法人向け WS IoT 2019 for S/WSS 2016 OS 搭載 デスクトップモデル NSB-75S/7MS シリーズ専用 HDD ユニットです。あらかじめ専用 HDD トレイに HDD を取り付け付けたユニットタイプのスベアドライブで、単体ではご使用いただけません。ご使用になる前に以下の注意事項を必ずお読みください。

《HDD ユニット取り扱いのご注意》

- ・HDDユニットを組み込む際には、以下の内容に十分注意して作業を行ってください。
- ・HDDユニットを落下または、ぶつけたり、激しく揺らしたり、衝撃を加えたりしないよう注意してください。
- ・HDDの故障の原因となりますので、水や湿気のある場所での作業は行わないでください。
- ・平らな場所で作業を行ってください。
- ・HDDユニットを体の上に落とした場合、怪我の原因となります。十分注意して作業を行ってください。
- ・金属部分で手をけがしないよう慎重に作業を行ってください。
- ・HDDは静電気により故障することがありますので、身近な金属やドアノブまたは、アルミサッシなどに触れ、十分に静電気を除去してから作業を行ってください。

《データのバックアップ》

RAID機能が搭載された製品でも、これはハードディスクの冗長性を高めるものであり、データの保証をするものではありません。本製品を安全にご利用いただくためには、データのバックアップを欠かさず行っていただきますよう、お願いいたします。

1 パッケージの内容を確認する

- ・スベアドライブ（専用 HDD トレイに取り付け済み） 1 台
- ・スベアドライブ交換ガイド（本紙） 1 枚
- ・HDD 番地シール ※交換した HDD ユニットと同じ番号を貼り付けてご利用ください。 1 枚

●リビルド完了までの時間（目安）

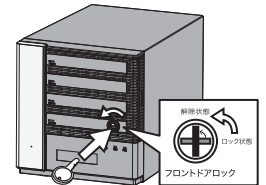
各モデルの容量によりリビルド完了までの時間が異なります。
各モデルの所要時間（目安）は以下の通りです。作業の前にご確認ください。

■4 ベイモデル	■2 ベイモデル
4TB：約 8 時間 16TB：約 28 時間	2TB：約 5 時間 8TB：約 12 時間
8TB：約 14 時間 24TB：約 42 時間	4TB：約 7 時間 12TB：約 17 時間
12TB：約 21 時間	6TB：約 10 時間

●ロック解除について

NAS 本体のフロントパネルには、誤操作防止のためロック機能があります。ロック解除には NAS 本体に付属しているフロントドアキーが必要です。

- ・ロック解除方法：キーを差し込み左に 90°回転。
- ・ロック方法：キーを差し込み右に 90°回転。



●HDD に障害が発生している場合

- ・NAS 本体から 5 分間隔でピープ音を鳴らします。
- ・障害が発生している HDD ベイのランプが赤点灯します。

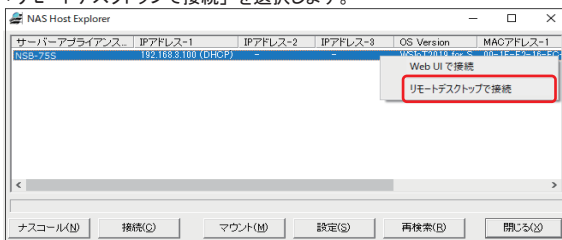
●ピープ音の停止方法

NAS にリモートデスクトップでログインし、「NAS ツール」の「ステータスパネル」をクリックし、【警告音停止】ボタンをクリックします。

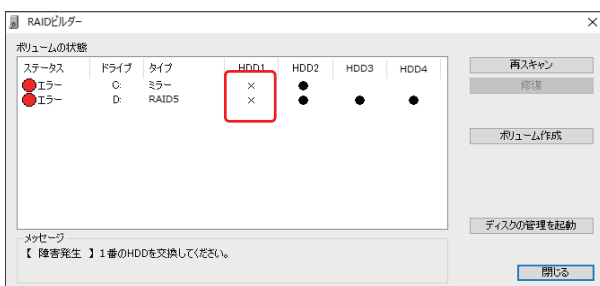
2 交換手順 ※本手順のイラストは4 ベイモデルですが、2 ベイモデルでも同じ手順で交換いただけます。

1. 障害が発生した HDD を特定します。

- ① 管理用 PC で「NAS HostExplorer」を起動し、交換対象の NAS をダブルクリックし「リモートデスクトップで接続」を選択します。



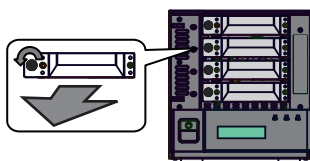
- ② ユーザー名、パスワードを入力してリモートデスクトップで NAS へログインします。
- ③ NAS ツールが起動したら、「RAID ビルダー」をクリックします。
- ④ RAID ビルダーを確認し障害が発生した HDD を特定します。
以下の例では HDD1 に障害が発生しています。



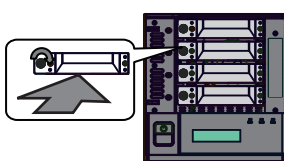
2. 電源が入った状態で HDD ユニートを交換します。

- ① 本紙の「ロック解除について」を参照しフロントドアを開けます。
HDD トレイの固定ネジを左方向に回し緩め、ネジのロックが外れた事を確認してからゆっくりとドライブを引き抜きます（A 図参照）。片手を添えてドライブに衝撃が加わらないようにご注意ください。
- ② HDD ユニートをセットします。しっかり奥まで挿入し HDD 固定ネジを右に回し締めます（B 図参照）。更にドアを閉めキーでフロントドアロックをロック状態にします。

< A 図 >

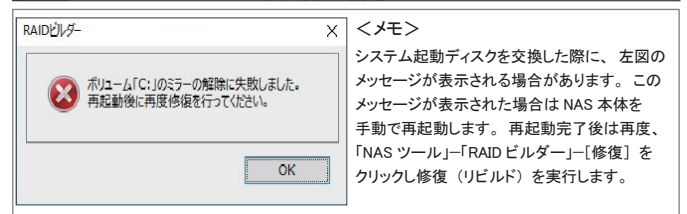
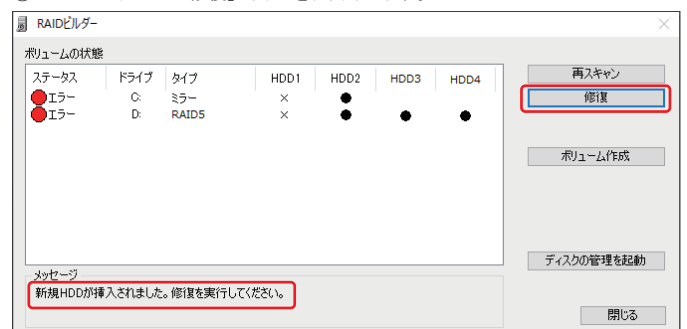


< B 図 >

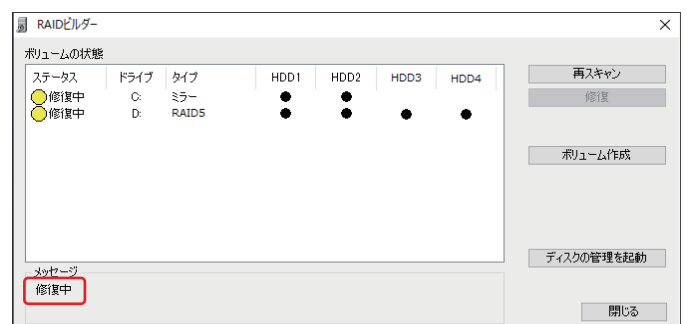


3. RAID ビルダーからリビルド（再構築）を実施します。

- ① RAID ビルダーのメッセージ欄に「新規 HDD が挿入されました。修復を実行してください。」と表示され、NAS 本体の液晶表示パネルに「リビルド準備完了」と表示されます。
- ② RAID ビルダーの「修復」ボタンをクリックします。



- ③ しばらくすると RAID ビルダーの表示が「修復中」になり、HDD ベイのアクセスランプが上から順番に赤点滅になりリビルド（再構築）が始まります。



- ④ HDD ベイのアクセスランプが全て緑点灯になり、RAID ビルダーの表示が「正常」になりましたら、作業は完了です。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にご利用いただくために、以下の事項を遵守いただけますようお願いいたします。

また、本製品は当社製法人向け WS IoT 2019 for S/WSS 2016 OS 搭載 デスクトップモデル NSB-75S/7MS シリーズ専用の HDD ユニットです。本書の記載事項は NAS 本体を使用する際の注意事項も含めて記載しています。

■本製品について

本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。万一、本製品内のデータが消失した場合、データの復旧につきましては、弊社ではいかなる保証もいたしかねます。

■本製品を正しく安全に使用するために

- お客様及び他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐ本製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
- 本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

■表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。



警告

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。



注意

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。



警告

【対象】 ACアダプター対応/内蔵電源/USB 給電 モデル

- 万一、異常が発生したとき、本体から異音や煙が出た時は、ただちに電源を切り、販売店にご相談ください。

- 異物を入れないでください。本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。 ※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。
- 落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。感電、火災、故障の原因となります。
- 水気の多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください。感電・火災の原因となります。
- ケースカバーは取り外したり分解しないでください。ケースやカバーは絶対に取り外したり、分解したりしないでください。作業時の思わぬ接触など不具合発生時や使用中、感電及び故障や劣化による火災の原因となる危険があります。分解の必要が生じた場合は、販売店にご相談ください。
- 付属または弊社が指定する仕様・型番のACアダプター、電源ケーブルや信号ケーブル以外を本製品に使わないでください。仕様が合わないACアダプター・ケーブル等を接続すると、本製品が故障・発煙・発火する恐れがあります。
- 装置の上に物を置かないでください。本製品の上に重いものや、水の入った容器類、または虫歯、クリップなどの小さな金属類を置かないでください。故障や感電、火災の原因となります。



注意

【対象】 ACアダプター対応/内蔵電源/USB 給電 モデル

- 通風孔はふさがないでください。過熱による火災、故障の原因となります。
- 高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
- 本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用／保管は避けてください。故障や、接触不良による発火や火災の原因となります。
- ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。
- 電源が入っている状態で本体に長時間（10秒以上）触れないでください。低温やけどの原因となるおそれがあります。



ご注意

- ①本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。
- ②本書の内容については万全を期しておりますが、万が一不審の点がございましたら、弊社サポート窓口までご連絡ください。お問い合わせ先は、本書の裏面に記載しております。
- ③本製品および本書を運用した結果による損失、利益の喪失の請求につきましては、②項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ④本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社サポート窓口までお問い合わせください。
- ⑤本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。
- ⑥本製品に保存したデータが、ハードウェアの故障、誤動作、その他どのような理由によっ

- て破壊・消失及び流出した場合でも、弊社ではいかなる保証もいたしかねます。万一に備えて、重要なデータはあらかじめバックアップをするようにお願いいたします。
- ⑦弊社は、本製品の仕様やお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。
 - ⑧本製品は、一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使い下さい。万一、一般OA機器以外としてご使用されたことにより損害が発生した場合は、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - ⑨本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
 - ⑩エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート

- 対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。 This product is designed for use in Japan only. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available to inquiries about purchases or usage in/from any other countries than Japan. No foreign languages other than Japanese is also available. Replacement will be made under stipulation of the Elecom warranty, but not available from outside of Japan.
- ⑪日本以外でご購入されたお客様は、購入国の販売店舗へお問い合わせください。 A customer who purchases outside Japan will contact for inquiries the local retailer in the country of purchase.

よりよくお使いいただくために

廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意

- ご利用の弊社製品を廃棄・譲渡される際には、以下の事項にご注意ください。
- パソコンおよび周辺機器を廃棄あるいは譲渡する際、ハードディスクに記録されたお客様のデータが再利用され、データが流出してしまうことがあります。
- ハードディスクに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」を行っただけではデータが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。ハードディスクのデータが第三者に流出する（あるいは全データの消去の消去をお願いいたします。また、ハードディスク上のソフトウェアを消去することなどパソコンおよび周辺機器を譲渡しますと、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合がありますので、ご注意ください。
- 万一、盗難によりお客様のデータが流出した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。大切なデータを管理するため、盗難防止など必要な処置を講じていただけますようお願いいたします。



本製品とシステム装置やハブ等のネットワーク装置を接続する際には、指定および制限事項を確認の上、ご使用ください。指定および制限事項を考慮しなかった場合、ネットワーク環境全体の伝送能力に問題が生じるおそれがあります。

ハードディスクを廃棄する場合

■データ消去サービスのご案内

エレコムグループでは、ハードディスク上のデータを強磁気破壊方式^(※)により完全に消去するサービスを有償にて行っております。重要なデータの保存に利用したハードディスクを廃棄する場合などにご利用ください。

※磁気記録装置に強磁界を印加し、物理破壊を伴わずに磁気データを破壊します。磁気ヘッドを制御するためのサーボ情報や駆動用のマグネットの磁気も消去しますので、ディスクを再利用することはできません。データ消去サービスの詳細については、ロジテック社のホームページでご紹介しておりますので、ご参照ください。

「データ復旧技術センター」： http://www.logitec.co.jp/data_recovery

保証規定（保証期間3年）

- 1.保証期間
販売店発行のレシートまたは納品書に記載されている購入日より3年間、本製品を本保証規定に従い無償修理することを保証いたします。
- 2.保証対象
保証対象は本製品の本体部分のみとさせていただきます。ソフトウェア、その他の添付品は保証の対象とはなりません。
- 3.保証内容
本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証規定に記載された内容に基づき、無償修理または交換を致します。
- 4.適用の除外
保証期間内であっても、以下の場合には保証対象外となります。
 1. 故障した本製品をご提出しただけな場合。
 2. ご購入日が確認できる証明書（レシート・納品書など）をご提示しただけな場合。
 3. レシートまたは保証書の所定事項（製品名、購入日付、その他）の未記入、あるいは変更がおこなわれている場合。
 4. お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。

5. 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
6. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
7. 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
8. 本製品のソフトウェア（ファームウェア、ドライバ）のアップデート作業によって生じた故障、障害。
9. 本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用法、および注意書きに反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
10. 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
11. 一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
12. その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。
5. 免責
 1. データを取扱った際にはバックアップを必ず取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損等については一切保証いたしません。
 2. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、

- ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
3. 本製品に関して弊社が負う責任は、債務不履行および不法行為その他の理由の如何にかかわらず、本製品の購入代金を限度とします。
6. その他
 1. レシートまたは納品書の再発行は行いません。
 2. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたします。
 3. 製品修理にかかる付帯費用（運賃、設置工事費、人件費）については、弊社は一切の費用負担をおこないません。また、ご送付のため受渡の際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
 4. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます。
7. 有効範囲
本保証規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。

エレコム法人様サポートセンター

サポートWeb

Q. えれさぽ

検索

サポート（ナビダイヤル）0570-070-040

9：00～12：00、13：00～18：00 月曜日～土曜日

※ 祝祭日、夏期・年末年始休業日を除く

※ 「050」から始まるIP電話、PHSからはご利用になれません。

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問合せにはサポートを行っておりません。

This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other than Japanese.